

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

2019. 12. 12

病院組合ニュース

No.120

愛知県病院事業庁職員組合
〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎内
電話(052)212-8031 FAX(フーアケス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者 上田 一郎

令和2年度当初予算計画に関する統一要求回答出る 薬剤師の抗がん剤ミキシング業務への手当に向けて前進!

要求内容	回答
I 統一要求	
1 人員・組織・機構に関する要求	
(1) 認定・専門の有資格者が専従として活動するため、定数を増員すること。	がんセンターでは、専門看護師・認定看護師の診療報酬上の役割を考慮し、定数化しているところがある。
(3) 育児短時間勤務等について、本人が取得しやすい職場づくりをするとともに、他の職員へ負担とならない人員配置とすること。	育児短時間勤務等に伴う短時間勤務職員の任用等により、業務への支障がないよう努めていきたい。
(4) 年度途中の産休・育休に伴う代替職員を速やかに配置すること。	欠員補充及び産休・育休代替職員の確保に努めていきたい。
(5) 臨時雇用職員(パート・アルバイト)を募集しても充足できない場合は、賃金アップや非常勤職員として採用すること。	予算の範囲内で、所属が必要と認める場合には、特例単価の設定で対応したい。
2 賃金・手当に関する要求	
(1) 専門・認定の資格者について手当を新設すること。	現状どおりとしたい。
(2) 交代制深夜勤務出勤及び準夜勤務退勤のためのタクシー代を全額病院負担とすること。	現状どおりとしたい。
(3) 薬剤師の抗がん剤ミキシング業務や調剤業務に特殊業務手当を支給すること。	抗がん剤ミキシング業務については、今後、検討していきたい。
4 時間外勤務、休暇の取得に関する要求	
(2) 時間外勤務縮減のため、事前命令・事後確認を徹底し、時間外勤務手当の完全支給を行うこと。	職員の心身の健康の保持やワーク・ライフ・バランスの推進を図るためにも、時間外勤務の縮減に努めていきたい。 なお、時間外勤務については、事前命令・事後確認に基づき適正に管理することが重要である。
(3) 病院事業庁として年休の取得目標を知事部局と同じく14日として取り組むこと。また、夏期休暇及び年休の取得が推進されるような環境整備に努めること。	病院事業庁においても、年次休暇の取得目標を知事部局と同じく14日としている。 夏季休暇及び年次休暇の取得が促進されるような取組を推進していきたい。
5 その他の要求	
(1) 病院の職員が働き続けていくために、院内保育所(24時間・病児保育・対象年齢の引上げ)の整備を早急に行うこと。 また、対象者は、病院勤務職員とすること。	院内保育所の整備については、医師、看護師の確保・定着対策の一環として必要に応じて進めているところである。
(3) 組合員に経営状況を把握してもらうために、組合に対して随時経営状況を説明すること。	経営状況の説明は来年度以降も行っていきたい。
(4) 職員専用駐車場が不足しているため、民間駐車場の借り上げも含めて、職員専用駐車場を確保すること。 パーク・アンド・ライドの観点を踏まえ、駐車・駐輪料金の支給を図ること。 また、外灯の設置や舗装など、敷地内駐車場の整備を適切に行うこと。	駐車場の確保・整備については、必要に応じて検討していきたい。 駐車・駐輪料金の支給については、現状どおりとしたい。

11月13日、病院事業庁交渉から、令和2年度当初予算計画に関する要求「統一要求」の回答がありました。
(主要要求・回答は左のとおり)

交渉の中では、抗がん剤ミキシング手当は、今後予算を考慮しながら他県の状況と業務内容を確認していく。また、年次休暇の取得目標の14日、人員不足に対応するためのアルバイト賃金の特例単価の設定などを確認していきました。しかし、専門・認定の資格者の手当新設は、院内保育所の24時間保育・病児保育は、予算と委託できる業者が見つけられないなど、前進となりませんでした。



冬景色のハリポッターの世界

11月17日(日)、病院組合レク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパ」に参加しました。その家族139名がハリポッターの魔法世界を体験したり、ジュリックパークの世界に迷い込んだり、ハリウッドスターになりきって悪者と戦ったり、ミニオンと一緒に遊んだりしました。
夜にはクリスマスショーを職場の仲間と一緒に鑑賞したり、光り輝くイルミネーションで幻想的な世界を家族で楽しむことができました。



光り輝くツリーとイルミネーション

病院レクに参加して
安藤 小晴(9歳) (安藤梨恵 がんセンター)
11月17日に、ユニバーサルスタジオジャパンへ行ってきました。
当日の朝はわくわくしていました。
バスで向いとうちやくして、入口から中に入るとそこは、まるでちがう国の町みたいでした。けしきを見ているだけで楽しかったです。
のったアトラクションは、バックドラフトとミニオンハチャメチャライドです。
バックドラフトは、火が出てきたりしてこわかったです。ミニオンハチャメチャライドは、入口の所がバナナのおいがしました。のる前、どんなのりものかわくわくしていました。のつてみたら、えいぞうにミニオンが出てきて、かわいかったです。楽しかったです。
よるに、クリスマスツリーが光ったりしてきれいでした。
またみんなで、行きたいです。



伊藤代議員
(精神医療センター)

伊藤 再任用者の加入が少ない。再任用者の意見を聞いてはどうか。**本部** 再任用職員向けの説明会などを開催し、加入率を上げていきたい。分会でも再任用職員に対し加入の依頼をして欲しい。



安藤代議員
(精神医療センター)

安藤 病院事業庁の看護職場は二交替制勤務が主流となっている。今後、国が定年の延長を審議することになると思う。長時間勤務は高齢層にとつて辛い。定年まで働き続けられ



上田委員長

この大会は、報告・方針案について代議員の皆様の貴重な意見、質問等によって有意義なものとしていきたい。全国的な話だが、厚生労働省は2024年度から医師に適用される時間外勤務について、医師から他職種へ業務移管が可能であるとされる約200業務に加入

え、法改正が必要な業務についても安全性に問題がなければ移管を推奨している。これらが実施されると、今でも業務過多となっている看護師、コメディカルの業務となり時間外勤務が医師から他の職種に移るだけで「働き方改革」にはならない。病院組合は上部団体に加盟していないため、情報を得るのが遅くなるが、他団体主催の研修、会議等に参加し情報を得ていきたいと考える。

育児短時間勤務者、部分休業者などは、時間外勤務を行っても時間外勤務手当の申請もできない状況となっていることも分かった。それに対して病院事業庁は「業務に支障がないよう努めていきたい」としている。

11月26日、ウイルあいちにおいて、第15回定期大会を開催しました。(代議員定数64名のところ、出席46名、委任状提出17名、欠席者1名) 大会では、報告として、2019年度の活動、会計中間決算(監査)、選挙管理委員会。議案として、2020年度運動方針、予算、各種委員会委員、組合員表彰などについて提案し、質疑答弁の後、賛成多数で承認、可決されました。

委員長あいち

病院事業庁内では、がん、小児の二交替制勤務が試行から本格実施となつていきます。今年度実施した「職場要求アンケート」では育児短時間勤務、部分休業、育児時間などを利用される方が増え、夜勤をできない方が多くなると病棟運営に支障がでるため、その補填を求める意見が多くあつた。

質疑・答弁

設定で対応したい。ただし予算の範囲内で」と人員・賃金・手当については所属長交渉の結果が重要となつてい、とあいさつがありました。



柿崎代議員

(精神医療センター)

柿崎 各分会で問題が異なる。各分会で学習会をした方が良いのではないか。

本部 学習会は、今は分会単独で開催していない。病院ごとに問題が異なるので、個々のテーマで開催し全病院で有益なテーマは共同開催することも方法の一つと考える。

面談をされていない組合員もいる。**本部** 人事評価制度が説明されたとおりに行われているか確認をする必要がある。人事評価制度を病院事業庁単独で変えることは難しいが、人材育成につながる制度となるように求めていく。



県職連合会 第15回定期大会
11月26日、ウイルあいちにて県職連合会第15回定期大会が開催されました。病院組合からは、31名の代議員が出席し(定数42名、委任状提出9名、欠席2名)、今年度の活動等の報告、来年度運動方針等の提案が承認、可決されました。



1年間ありがとうございました

- 2019年度、本部執行部として活躍していただきました。(右から)
- 執行委員・拡大執行委員
 - 守村 麻子さん(小児センター)
 - 三輪 洋介さん(がんセンター)
 - 榎本 愛さん(がんセンター)
 - 原田 友紀さん(小児センター)
 - 神谷謙市郎さん(岡崎市派遣)
 - 高岡 薫さん(精神医療センター)
 - 前田 安義さん(がんセンター)
 - ※写真掲載なし
 - 酒井 典子さん(本庁)
 - 丹村 衣里さん(小児センター)
 - 監査委員
 - 段家 貢司さん(本庁)

育児関係
病児保育、土曜預かりなど託児所が充実していない。子どもが病気の時に、急な休みが取りにくく困った。夜勤時に子どもが1人になるので不安。**不妊治療関係**
休暇制度の整備が必要。



介護関係
前もつての申請のため、予定が組みにくく制度を活用できない。必要ときに休みが取りにくい。**その他**
総合要求で部分休業の拡大の要求がされているが、代替人員の充足も配慮してほしい。

病院組合女性交流会

10月21日、名古屋JRゲートタワーホテル「THE GATEHOUSE」にて病院組合女性交流会を開催し、3分会から19名が参加しました。アフタヌーンセットを楽しみながら、仕事上の困りごとなどを共有して、優雅な空間で有意義な時間を過ごしました。